

特集 “壁”を越えて

本誌が発行される頃、トランプ米大統領就任から半年を迎える。

氏がメキシコとの国境に作ると公約した壁は、共生社会に逆行するさまざまな「壁」の存在を意識させる。世界でも日本国内でも暴力的に露わになっている排他主義、差別主義は、子どもたちから居場所を奪う同調圧力とも無縁ではないはずだ。

このような時代に、児童文学はどういう状況に目を向けどのようなメッセージを送っているのか、どのような物語が必要なのか考えたい。

